

令和5年3月8日

園児 保護者 各位

学校法人日高学園

認定こども園日高ななつ星 園長 千葉 正睦

認定こども園日高さくらの木 園長 千葉 洋子

### 令和4年度学校法人日高学園学校評価の公表について

早春の候 保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本園の教育保育活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜りまして心より厚く御礼申し上げます

さて、標記につきまして過日、認定こども園日高ななつ星並びに認定こども園日高さくらの木の教職員による自己評価、保護者様によるアンケートを実施し、その結果を学校評価委員会の皆様に報告し、評価をいただきました。

つきましては、保護者の皆様に日高ななつ星並びに日高さくらの木の学校評価の内容を別紙のとおり報告いたします。

保護者並びに学校評価委員の皆様におかれましては、ご多用のところ沢山の声を園にお寄せいただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の園の運営お呼び教育活動に役立てて参りたいと存じます。

### 記

#### 1 令和4年度学校法人日高学園学校評価委員会（第2回目）

日時 令和5年2月22日（水） 公開保育 午後1時15分から

学校評価 午後2時から(概ね1時間程度)

場所 認定こども園日高ななつ星 3歳以上児棟 たんぼぼ組

学校評価委員

役職	氏名
学校法人日高学園 評議員	辻山 文恵 様
学校法人日高学園 評議員	千葉 二郎 様
学校法人日高学園 評議員	岩木 吉幸 様
学校法人日高学園 評議員	高橋 健太郎 様
学校法人日高学園 評議員	鈴木 奨 様
学識経験者	高橋 豊和 様
学識経験者	佐々木 竜哉 様
学識経験者	藤原 けいと 様
学識経験者（外国人枠）	高橋 ウィチター メイ 様

認定こども園日高ななつ星 P T A 会長	小平 竜太 様
認定こども園日高さくらの木 P T A 会長	及川 邦仁 様

#### 説明者

所属・職	氏名
学校法人日高学園 理事長 認定こども園日高さくらの木 園長	千葉 洋子
認定こども園日高ななつ星 園長	千葉 正睦
認定こども園日高ななつ星 認定こども園日高さくらの木 副園長	千葉 真紀
認定こども園日高ななつ星 主幹保育教諭	川原 美智子
認定こども園日高さくらの木 主幹保育教諭	菊地 美樹子

#### ① 学校評価委員の意見（評価）の要約

<ul style="list-style-type: none"> <li>園の安全管理の点で、園バスの置き去り防止システムの導入が義務化された事については現場の職員の意見も取り入れながら機種を選定してほしい。また、システム頼りにならないように名簿や人の目によるチェックも今まで通り怠らず、事故が起こらないように努めてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に研修に参加し、研究推進を図っている様子が分かった。しかしながら自己評価が低いのは研修内容を実践まで持って行きたいという前向きな姿勢による回答ではないかと思われる。</li> <li>アンケートの回答を真摯に受け止め、建設的に教育保育の展開を行っていると感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの回答について、園にかかわる内容を9割が肯定的に受け止めている。特に SNS などの情報発信については 95%の保護者が期待通りであると感じているようだ。それに対して保育者の自己評価で肯定的な評価は 60%程度であることは、あるべき理想が高く「もっとよりよくできるのでは」という思いがあるのだと推測するが、もっと自信をもっているのではないか。</li> <li>研修の報告は聞いて終わりになってしまうことが多いが、受けた研修内容を一つでもいいので実践し、行動に移すことで周囲にも伝わり広がっていくと思うので、その伝わる力を活かして欲しい。</li> <li>情報共有の内容でトップに来るくらい、子どもの安全は重要な事項である。そこに重点を置いた情報共有を行っているのは素晴らしいことである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>お遊戯会では、踊らない子の後ろに先生がついて無理に踊らせるようなことがなく、その子個人に合った対応をしている場面を何度か目にするのがあった。その姿は園児の気持ちに寄り添った教育保育をしていることがよくわかり、大変良いことだと感じた。</li> <li>保育環境や遊びなど子どもにとって大事なものを理解して保育をしている。奥州市の公立幼稚園がなくなるので、選ばれる園になって、新しい子どもたちを受け入れてほしい。そのために、反省点と改善点を共有しながら保育をしていけば、より良くなっていくのではないか。</li> </ul>

・ 2園間で人事交流（配置換え）を前向きにとらえて積極的に行い、お互いの園のメリットを共有して活かしてほしい。

・ ICTの取入れが早く、活用することで情報共有がうまくいっていることが分かった。これが途中で途切れることなく継続していることは評価すべき点である。

・ 少子高齢化の中で、2園運営している意義を捉え、それぞれの園の規模や特徴を活かして教育保育活動を行っていることが分かった。そういった点からも人事交流（配置換え）を積極的に行い、お互いの園の教育保育の情報を共有して活かして欲しい。

・ 保育者の入退職等の異動について、新入職員の名前を知ったり、退職職員とお別れをする機会が欲しいので、早急に周知してほしい。

また、新規入園者や園児の退園の情報についても、同様の対応をお願いしたい。

・ 今なお、新型コロナウイルス感染症が収まらない中で、園長先生や先生方が子どもたちのことを思い、考え指導していることを感じた。感染症対策も大変なことと思います。

・ ななつ星の保護者アンケートでの回答率がちょっと少ないように感じた。

・ 園の前を通った際に、子どもが園から走って駐車場へ行き、保護者が歩いて来るのを何度か見かけた。園でも話していることとは思いますが、危ないので改善をお願いしたい。